

世界史B

B 遺跡の破壊や崩壊の被害は、自然災害によるもの以上に、人為的な要因によるものが多い。かつて④新大陸に繁栄した文化の遺跡や遺産は、スペインの征服と同時に破壊された。また、⑤19世紀前半に、世界経済の覇権を獲得したイギリスは、古代エジプトや⑥古代ギリシアの神像や装飾品をはじめ、世界各地の歴史的遺産や遺物を、保護・保存を名目に収集して大英博物館に運び入れた。

問4 下線部④について述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる文明の名と人の名の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

22

アメリカ大陸ではヨーロッパ人が渡来するはるか以前から、トウモロコシ栽培を中心とする灌漑農耕文明が存在していた。メキシコ高原ではテノチティトランを中心に **ア** が繁栄した。また、南アメリカのアンデス山地一帯を支配したインカ帝国は、高度な金銀製品や石造建築技術などを発達させたが、スペイン人の征服者 **イ** によって滅ぼされた。

- ① **ア**—アステカ文明 **イ**—ピサロ
- ② **ア**—マヤ文明 **イ**—コルテス
- ③ **ア**—マヤ文明 **イ**—ピサロ
- ④ **ア**—アステカ文明 **イ**—コルテス